

【西武東戸塚S.C.】

視覚障がいや盲導犬の理解を深める啓発授業

小学校で「盲導犬学校キャラバン」を実施

西武東戸塚S.C.では11月30日(木)に、近隣にある横浜市立品濃小学校5年生111名の児童に向け、公益財団法人日本盲導犬協会のご協力のもと「盲導犬学校キャラバン」を実施しました。日本盲導犬協会職員の方から、目の見えない人、見えにくい人の生活や、盲導犬について学んだあとは、代表児童6名が盲導犬ユーザーの方へのお声がけと誘導を体験。児童の皆さんは事前に授業で学んだ盲導犬の活動を実際に体験することで、視覚障がい者の方々の現状や、盲導犬についてさらに理解を深める良い機会となりました。



目が見えない人、見えにくい人の生活や盲導犬についての授業。〇×クイズはとても盛り上がりました。



白杖の方へのお声がけと誘導を体験。駅では誘導する人がホーム側を歩くなどを学びました。



盲導犬ユーザーの方へのお声がけと誘導。みなさん上手にお声がけできました。

この取組みにより、国連で定めたSDGsの目標

3・4・10の達成に貢献します。

